



57

 じょう
 ない
 ぼし
 城内橋

DATA・BOARD 57



- ①佐賀県唐津市東城内地先
- ②延長：102m、幅員：3m
- ③照明灯、2灯式吊り灯籠形ナトリウムランプ4灯
- ④唐津石、御影石、自然石（透水性樹脂舗装）、木材

「城内橋」は、唐津市街地を南北に流れる町田川と松浦川が合流する場所に位置しており、外町と城内地区を短絡する唐津市で唯一の自転車歩道橋である。また、周辺は唐津城を訪れる観光客をはじめ、市民にとっても潮の香りの漂う散策路として親しまれている。

唐津市では、風景の中に「城と水辺空間が生きたまちづくり」という理念のもとに唐津城址保存整備計画を進めており、城内橋もその一環として整備された。

そのため、設計にあたっては、橋梁の取り付け部には石積み、石張りを施し、親柱、高欄部分は木材を使用している。

さらに、自然石を使用した透水性樹脂で舗装を行ったり、照明灯には吊り灯籠形のナトリウムランプを使用するなど、周囲の景観との調和に配慮している。